

製品仕様

▶カードバイプロAir2 共通仕様

項目	仕様
インターフェース	無線LAN: IEEE802.11b、WiFi準拠、128bit WEP対応、WPA/WPA2対応
無線通信モード	インフラストラクチャーモード
搭載メモリ容量	4Mbit×16bank
使用電源	単4型(AAA)充電式電池2本
消費電流	測定中の状態(WiFi使用時):約150mA
使用温度範囲	+5°C ~ +50°C (付属電池のみで保証)
使用湿度範囲	30~90% 結露なきこと
サンプリング周波数	最大76.8kHz
AD分解能	16bit
動作タブレットOS	Android3.2、Android4.1、Android4.2、Android4.3 (弊社内で確認出来たもののみ) 推奨タブレット最新情報は以下のホームページアドレスから確認して下さい。 http://www.imv.co.jp/products/vibrograph/measure/air2/



標準構成



専用ソフト「CardVibro Air2」は
Google Playからダウンロード可能
※表示端末はお客様のご用意となります。

▶カードバイプロAir2
標準タイプ
VM-2012

項目	仕様
質量	約145g
寸法	奥行41.5mm×横幅40.5mm×高さ88.6mm
センサ	圧電式加速度センサ
加速度周波数範囲	10~10kHz
速度周波数範囲	10~1kHz
変位周波数範囲	10~150Hz
最大計測加速度	500m/s ²

▶カードバイプロAir2
コネクタタイプ
VM-2012C

※単品での使用はできません。
オプションのピックアップ等を
接続する必要があります。

項目	仕様
質量	約130g(センサ含まず)
寸法	奥行41.5mm×横幅40.5mm×高さ88mm
接続センサ	電圧出力センサ、ICP基準センサ
電圧出力ポート	-5V、+5V
ICPポート	+24V(2mA)
電圧入力ポート	±2.5V

▶カードバイプロAir2 オプション

	標準タイプ	コネクタタイプ
▶データ管理ソフトウェア DB-2012 PCで測定データの管理を行いたい時に使用	●	●
▶設備診断ソフトウェア DS-2013Tr 精密診断機能でアンバランス・ミスアライメントなどの 項目診断が可能	●	●
▶キャリングケース B-2012 Air 2本体やTablet PC等を収納	●	●
▶小型マグネット MH-202R マグネットで測定部位にセンサーを固定	●	—
▶小型マグネット(曲面取付け用) MH-203R パイプなどの曲面部への取付けに最適	●	—
▶ピックアップ用長プローブ PI-2001 長い測定子を使用したい時(長さ185mm)	●	—
▶長尺ケーブル 3m CE-2012-3m 10m CE-2012-10m ピックアップケーブルを延長したい時。 全ての入力ピックアップに対応	—	●
▶圧電式加速度ピックアップ VP-2012A 加速度計用ピックアップ。特性:標準タイプと同じ	—	●
▶低域振動測定用ピックアップ VP-2012PS1 低周波振動測定用(3~100Hz)。両面テープ等で固定して 使用(ビエソ抵抗式、ケーブル直出し2.5m)	—	●
▶チャージアンプ CA-2012 汎用の圧電式加速度ピックアップに使用 (BNC入力、ピックアップとCA-2012間の ローノイズケーブルは別途必要)	—	●
▶専用ホルダ HL-2012 コネクタタイプの本体を仮固定する為のホルダ	—	●
▶センサ入力ケーブル CC-2012 ICPセンサー接続用	—	●

※お手持ちのオプション品の流用をご希望の場合、ご相談願います。

IMV株式会社

測定器の総合商社
株式会社 佐藤商事
SATO SHOUJI INC.

〒211-0063 川崎市中原区小杉町 1-403 武蔵小杉タワープレイス 5階

☎: 044-738-0622

FAX: 044-738-0623

<http://www.ureruzo.com> <http://satosokuteiki.com>



WiFi ポータブル振動計

CardVibro
Air2

振動の波を捕まえろ



- ▶ Android端末対応
- ▶ WiFi無線
- ▶ 軽量コンパクト
- ▶ 低消費電力

IMV CORPORATION

振動の波を捕まえる

CATCH THE 波 VIBRATION



WiFiポータブル振動計

CardVibro Air2

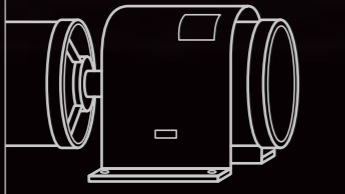


カードバイブロAir2はこんなシーンで活躍!

カードバイブロAir2は、従来同様の用途●はもちろん、WiFiと、強力なデータ処理機能で、これまで測定に困難を伴っていたシーン♥でも、精密な測定を可能にします。

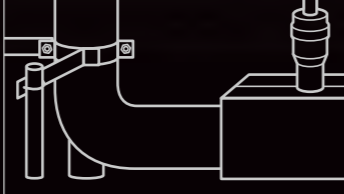
設備機械の保守点検

ブロワ、ポンプなど



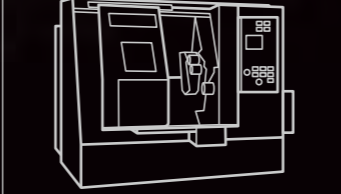
振動調査

配管 など



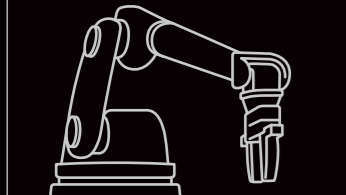
微小変位測定

工作機械 など



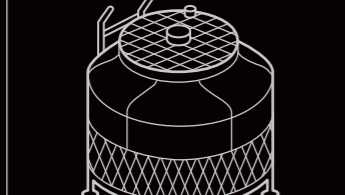
激しく振動する場所

ロボットアーム など



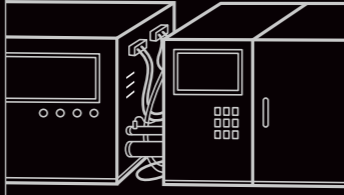
高所

クーリングタワー など



狭い場所

機械の隙間 など



隔たりのある場所

クリーンルーム など



測定方法を選べる2タイプ!

ダイレクト測定



専用プローブ(標準)を押し当てる事で、取りたい振動をそのまま測定することができ、さらにケーブルの機器への巻き込みの心配がないので安全に測定できます。

ハンズフリー測定



マグネット式なので両手を離して測定することができます。

※小型マグネットは別売オプションです。

Android端末対応

低消費電力

カードバイブロAir2の4つの特長

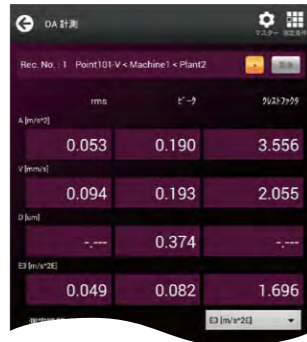
WiFi無線

軽量コンパクト

同時測定

手軽な測定をサポート

振動を表現するファンクションは複数あり、一般の振動計ではファンクションを切り替えながら何度も同じ箇所を測定する必要がありました。同時測定機能を使えば、一度測定開始Keyを押すだけで自動的に変位・速度・加速度、そしてベアリングのコンディション診断用のエンベロープ加速度を同時に測定できますので、作業の軽減と測定漏れを防げます。



データ保存

大切な基本機能

採取したデータは全て保存が可能です。SDカード等を使用する場合は、よりたくさんのデータを保存できます。データ管理ソフトウェアを使用すれば、PCへ転送し効率の良いデータ管理が可能です。



判定値搭載

その場で即判決

プロア、モータ等の回転機械のコンディションチェックを目的に振動測定をする場合、測定したデータでコンディションを即座に判断したいもの。しかし、初めての測定では判定値が無いので判断できません。ISO-10816 [JIS-B-0906] 規格の振動シビアリティとベアリング用のオリジナル判定値を搭載し、測定後その場で判定ができます。



FFT分析機能

振動発生原因の究明に

振動測定をしたらレベルが大きかった場合、FFT分析することが可能です。小さなボディで12800lineの高分解能の効果は是非体験してください。手放せなくなるはずです。



波形測定機能

振動の変動を一目で把握

うなり現象などは波形に特徴があり、一目見れば認識できます。最大30分の波形を記録することができます。



連続モニタリング機能

リアルタイムモニタリング

波形データ及びFFTをほぼリアルタイムにモニタリングできます。



ルート設定機能

巡回する測定箇所と順番を指定しておく、その順番どおりに測定点を表示！

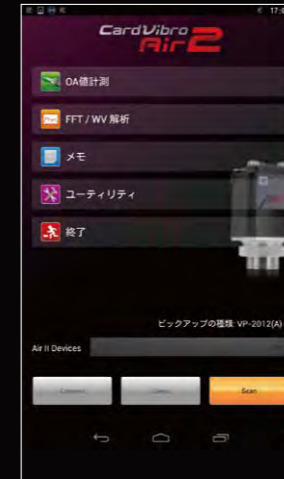
注) オプション(データ管理ソフトウェア)が必要です。



※画面は開発中の為、変更する可能性があります



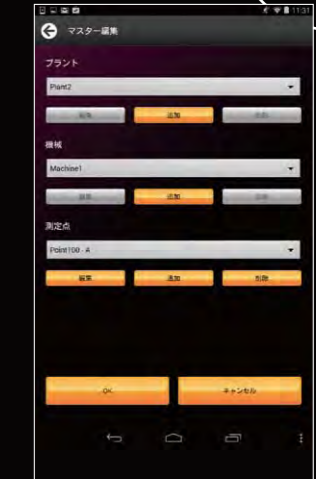
Android OSでの計測



メインメニュー画面



OA値計測画面



測定点設定画面



WiFi無線を採用した高速通信



隔たりのある場所でもWiFi無線で遠隔測定が可能！



波形表示画面

※タブレット端末は付属製品に含まれません

カードパイプロAir2 その他の特長

4Mbitの大容量メモリにより長時間のデータ保存が可能



生活防水対応 (IP65)



ストラップ装着が可能



スタンダードモデル、誕生。

CardVibro
Air2

軽量
コンパクト

▶ 軽量でコンパクトサイズ



低消費電力

▶ 単四電池 2本で連続6時間動作が可能



コネクタタイプでオプションセンサにも対応



※低域振動測定用ピックアップ (VP-2012PS1)の取付イメージ



※チャージアンプCA-2012と小型ピックアップVP-02Sの取付イメージ

先進のソフトウェア

データ管理ソフトウェア (DB-2012)

▶ 概要

データ管理ソフトウェアは、CardVibro Air2で測定したデータを、パソコンで活用するためのソフトウェアです。データベースにSQLiteを採用。データのやりとりはUSB経由で行うことができ、PCに取り込んだ測定データを一元管理し、トレンドグラフ、波形グラフを表示するアプリケーションです。

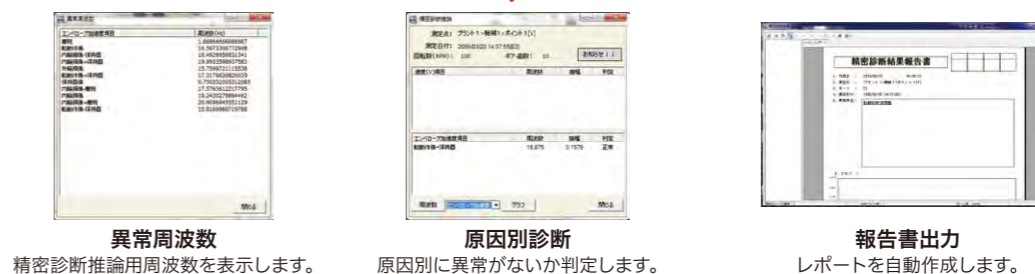


設備診断ソフトウェア (DS-2013Tr)

設備診断ソフトウェアDS-2013Trは、事前に設備マスタ登録にて、管理設備の物理的パラメーター情報を設定することで、CardVibro Air2で測定したデータを元にPCで、異常周波数を表示したり、判定機能をもった原因別診断を行ったりできます。



更なる精密な設備診断が可能



特長

▶ データ管理ソフトウェア DB-2012

- Tablet PCからパソコンにデータ転送・同期が可能
- 測定点管理・トレンドグラフ・波形グラフ表示・FFT分析機能
- 測定データのグラフはExcelファイルフォーマットで出力、印刷可能
- FFTデータ、波形データは、CSVフォーマットで出力可能
- 言語対応: 日本語・英語・韓国語・中国語 (簡体字/繁体字)

▶ 設備診断ソフトウェア DS-2013Tr

- DS-2005Trの機能を継承
- マスタ登録で軸受情報・判定基準などを設定可能
- 簡易診断機能で傾向管理が、精密診断機能でアンバランス・ミスアライメントなどの項目別診断が可能
- 報告書の作成が可能
- 言語対応: 日本語・英語のみ

仕様

	PC	Tablet
OS	Windows7 (32, 64ビット)	Android3.2以降
インターフェース	USB Tabletとの通信にはWindows Media Playerが必要。(Version12推奨)	USB Tabletとの通信にはMTP接続機能が必要。
ソフトウェア	Microsoft Excelが必要。(2010推奨)	---
メモリー	2GB以上	1GB以上